

F-REDD Newsletter

Sustainable Forest Management and REDD+ Support Project
Nov 2015 - Oct 2020

持続可能な森林管理及びREDD+支援プロジェクト(F-REDD)

本プロジェクトの目的はREDD+に係る戦略策定、実施体制構築、実施のコーディネーションの支援と森林資源情報の整備などに係る能力の強化をはかり、それによってラオスの持続的な森林管理の促進に寄与することです。天然資源環境省森林資源管理局(MONRE-DFRM)と農林省森林局(MAF-DOF)を実施機関として協力しています。

インセプション・ワークショップ開催

MONRE-DFRMのVongdeuane Vongsiharath局長を議長として2016年2月24日にインセプション・ワークショップが開催されました。今回のワークショップの目的はカウンターパートのみならず、そのほかの援助機関にも当プロジェクトを広く認識してもらうことです。これにより、今後の活動の連携を促進するねらいもあります。

当日はプロジェクトの内容のみならず、森林戦略2020改定と国家REDD+戦略策定の関係や森林区分図と森林被覆度調査における森林率の差、FCPF炭素基金の成果支払いを目指したルアンプラバン県の現場支援（実施資金）の必要性などの議論も交わされました。



Vongsiharath局長(右奥)とSingsavanh計画協力課長(左奥)



各方面からの発表の様子

森林サブセクター作業部会

MONRE-DFRMのVongdeuane Vongsiharath局長を議長、JICAラオス事務所の牧本次長を共同議長として第10回森林サブセクター部会(FSSWG)が2016年3月12日に森林局にて開催されました。政府の森林関係各機関のほか大学、研究機関、援助機関、NGO等を含めた総勢60名が集う会合となりました。

MONREの2025年長期戦略の発表をはじめ、森林被覆度を調査したFCA2015やNTFP(特用林産物)の経済性評価研究、生物多様性保全を目的としたアジア開発銀行/BCCプロジェクトなど各方面からの発表が行われました。また、FSSWG及び村落林作業部会の運営規約案について紹介・議論が交わされ、その承認プロセスが確認されました。

国家森林インベントリ開始

確実な工程管理とカウンターパートへの一層の技術移転を考慮して、2016年10月～2017年6月の乾季に実施予定であった全国規模の森林調査である国家森林インベントリ(NFI)を今乾季の2016年2月から前倒しで開始しました。この調査はラオス国全土の森林に蓄積された炭素量を推定するために非常に重要な基礎データを収集するものです。

今乾季にはHouaphan, Xiangkhouang, Khammouane, Xekongの4県を対象に調査を進めています。開始に当たって2016年2月5日のNFIキックオフミーティングの議長をMAFのThongphat副大臣が務めたことからラオス側の強い意気込みが伺えます。



タブレット端末を用いた調査の様子

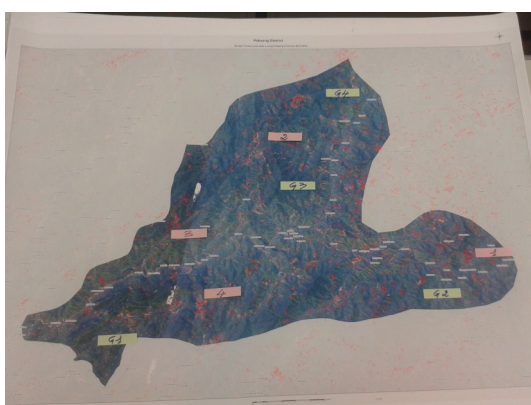
REL/MRV技術作業部会の立ち上げ支援

REDD+を推進する上では、UNFCCCを始めとする国際標準に沿った温室効果ガス排出・吸収の将来予測（REL）や、削減成果を測定、報告、検証する仕組み（MRV）が必要です。ラオス政府はこれらの技術的検討の場として、国家REDD+タスクフォースのもとにREL/MRV技術作業部会を設置することを決定しています。F-REDDによるRELやMRV等への支援も、同作業部会において集中的な議論と検証が為される予定であることから、密接な連携が求められます。

F-REDDはREL/MRV技術作業部会をリードするパートナーとして、その立ち上げに必要な運営規約の起草、活動計画の策定、関係者間の協調促進等を支援しました。来期以降、本格的に同作業部会の活動が開始する予定ですので、多くの関係者の参加のもとで同作業部会が活発に運営されるよう、引き続き中心的な役割を担って行きます。



REL/MRV技術作業部会設立のための準備会合



森林減少・劣化要因調査に用いた地図

ルアンプラバン森林減少・劣化要因調査

2月中旬に、ルアンプラバン県内の全郡を対象とした森林減少・劣化要因調査が行われました。森林減少・劣化の要因が明らかになると、森林減少を回避したり抑制したりするための対応策を検討することが可能になることから、県REDD+戦略を策定するための重要な調査と位置づけています。

ルアンプラバン県天然資源環境事務所、及び県農林事務所のカウンターパートが各郡を訪問し、森林減少地を示す衛星画像を元に、各地域の森林の状況に精通した郡レベルの森林セクター職員スタッフに対する聞き取り調査を行いました。この調査の結果、各郡の森林減少・劣化の状況やその要因に関する情報を収集することができました。

成果毎の主な活動

成果1：中央政府の森林セクター支援

- ◆森林サブセクター作業部会会合開催
- ◆6月の本邦研修に向けた準備

成果2：REDD+実施による排出削減・吸収増加量の測定支援

- ◆国家森林インベントリ開始
- ◆森林区分図作成のための衛星画像における変化抽出作業

成果3：国レベルのREDD+支援

- ◆REL/MRV作業部会の立ち上げ支援
- ◆FCPF炭素基金対象6県の合同会合開催支援及び参加

成果4：ルアンプラバン県のREDD+準備支援

- ◆ルアンプラバン県森林減少・劣化要因調査

共通の活動

- ◆インセプション・ワークショップ

コンタクト

プロジェクトオフィス

Kouvieng Street,
Sisaket Village,
Chanthabouli District,
Vientiane Capital, Laos
Tel & Fax: 021(22)2536

次期四半期のイベント

Apr
森林減少・劣化要因調査結果
とりまとめ

Apr
REL/MRV第1回技術作業部会開催

May
第11回FSSWG会合

Jun
本邦研修（FREL/FRL及びNFMS）



天然資源環境省
Ministry of Natural Resources
and Environment (MONRE)



農林省
Ministry of Agriculture and
Forestry (MAF)



独立行政法人
国際協力機構